

平成 30 年度 第 1 回産業医部会幹事会 議事録

日時：平成 30 年 5 月 17 日 15：50～18：50

場所：熊本市民会館 第 2 会議室

(敬称略)

出席：斉藤政彦、宮本俊明、西條泰明、原俊之、各務竹康、菅原保、福本正勝、
谷山佳津子、加藤憲忠、松澤幸範、服部真、石川浩二、遠田和彦、中西一郎、
伊藤正人、森口次郎、杉原由紀、斉藤恵、小田原努、彌富美奈子、黒崎靖嘉
(監事) 深澤健二
欠席：宇土博、岸本卓巳

会に先立ち、新任の北陸甲信越地方会 松澤幹事の紹介があった。

1. 審議事項

①前回幹事会議事録の確認 (資料 1)

加藤幹事から報告があり、承認された。これを受けてホームページへ掲載することが確認された。

②役割分担 (資料 2)

斉藤部会長より、役割分担の見直しについて提示され、承認された。

③平成 29 年度決算報告 (資料 3、資料 4)

加藤幹事より、平成 29 年度医部会会計報告があった。また深澤監事から会計監査報告があり、承認された。

④平成 30 年度総会について

5/19 (土) に、③の決算報告、平成 29 年度事業報告、平成 30 年度事業計画、予算案について総会で報告することが確認された。また HP へ掲載している労働安全衛生法改定への声明文についても報告し、会員から承認を得ることが確認された。

⑤部会の経理について (資料 5)

斉藤部会長より、本部会計の赤字体質に対して、タスクフォースを組織して進めている件について説明があった。宮本副部長より経緯等の補足説明があった。今後は活動費の消費税本部立て替え分 20 万円を事前に差し引いた 80 万円の助成となる。斉藤部会長から活動費の増額はせず、会員を増やすことで補うという方針が示され、了承された。

⑥職場におけるがん検診マニュアルについて

宮本副部長より、ガイドラインからマニュアルになり、強制力のないものとなったことが報告された。自治体による対策型検診を職域にもち込んだものとなっており、学会としてはWGを組織して意見をまとめることになっていることが報告された。

⑦診療報酬の改定について（資料6）

齊藤部会長より、就労と治療の両立支援において、がん患者の主治医が一定の基準を満たした場合の診療報酬が制定された件について、HP および医部会報へ掲載して周知すると
の報告があった。

⑧部会報について（編集委員会）（資料 別紙）

谷山幹事（部会報編集委員長）より、63号、64号について報告があった。また、今後医部会報のHPへの掲載時期について議論され、会員のメリットを優先し、会報全体は次号が校了した時の掲載することと決定した。

⑨専門医制度について（資料 別紙）

彌富幹事より、社会医学系専門医・指導医の今後の申請、更新要件などの説明があった。指導医については経過措置が終了したこと、今後の申請、更新要件、方法についても説明があった。今後医部会報へ最新情報を継続掲載していくことも確認された。

⑩ホームページの活用について（資料7）

黒崎幹事より、HPの運用、リニューアルについて提案がされた。ドメインはsangyo-ibukai.org、幹事連絡用のメーリングリストと医部会窓口用メールアドレスを作成する事になった。また、HP運営会社へ、今後リニューアル案も含めて相談し、費用、契約書の交付も含めて黒崎幹事から相談することとなった。

⑪入会案内について（資料7-5）

黒崎幹事より、最新版が提示され細部変更の上、承認された。

⑫ポスター賞選考について

菅原幹事より、現状の採点方法では負担が大きいと、9月の協議会では、簡易的に1位、2位、3位の記載方法も導入することを検討中との報告があった。また、選考対象者は医部会員でかつ医師限定とすることとなった。谷山幹事より、次回協議会時には、演題登録時に、部会所属のチェック欄を設けていることが報告された。

⑬部会員増へ向けての活動について

齊藤部会長より、地方会幹事へ当該地方会の現会員名簿を提供することとなった。石川幹事より、医師で部会員でないリストの提供案が出され、齊藤部会長が検討して対応することとなった。

⑭次回幹事会の日程について

東京の全国協議会中 9/15（土）10：00-13：00に開催の提案がなされ、承認された。次々回は2月9日13：00-16：00を予定し、会場は出席者の便を加味し、八重洲、品川近辺での開催方向で検討することとなった。

2. 報告事項

①第 27 回全国協議会について

杉原幹事より、会計報告の詳細が説明された。

②第 28 回全国協議会について

福本幹事より、平成 30 年 9 月 14,15,16 日に東京工科大学で開催に向けて準備を行っていること、また医部会自由集会については 9 月 15 日午後、産業医の偏在、嘱託産業医の話題をテーマとして、産業医のみでなく、中小企業側の立場の人、行政などからの話題を検討中である旨、報告があった。

③第 29 回全国協議会について

菅原幹事、各務幹事より、2019 年 9 月 12,13,14 日に仙台国際センターにて開催予定で、黒澤教授が企画運営委員長、菅原幹事が実行委員長で準備中との報告があった。

④第 91 回学術総会（熊本）における医部会フォーラムについて

小田原幹事より平成 30 年 5 月 18 日（土）総会に続き、テーマを「産業医として開業すること」として開催予定であることが報告された。

⑤第 92 回学術総会（名古屋）の医部会フォーラム

遠田幹事より産業医の勧告権をとりあげることを検討していることが報告された。

⑥プロフェッショナルコースについて

加藤幹事より 5 月 19 日に企画運営委員会が開催予定である旨報告があった。

⑦各種委員会報告について

法政策委員会（森口幹事）より、川上理事長から産業医の権限強化について意見を求められ、9 月の協議会で、勧告権についてのシンポジウムを企画することになったため、近日中に医部会幹事宛に勧告権についての意見を求めるメールを発信することが報告された。

生涯教育委員会（宮本幹事）から GPS 賞と GPS 奨励賞、6 編の若手論文賞を表彰したことが報告された。

⑧全国協議会の今後について

斉藤部会長より、29 回東北、30 回九州、それ以降については四部会長会議での検討内容が報告された。

以上